

# ■ 令和5年度音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜 実技試験及び音楽の基礎的能力試験 試験内容及び課題曲

## 1. 実技試験課題曲

### I. 声楽専攻

演奏時間6分程度の自由曲（任意の曲）

- (1) 演奏曲目は複数になっても構いませんが、演奏時間の合計が6分程度になるようにしてください。5分未満の場合は失格になることがあります。
- (2) 暗譜で演奏してください。
- (3) アリアは原則として、原調、原語で演奏してください。
- (4) 演奏部分を当日指定することがあります。
- (5) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (6) 伴奏者は本学で用意します。

### II. 器楽専攻（弦楽器コース）

器楽専攻弦楽器コース 共通事項

- (1) 繰り返しなしで暗譜にて演奏してください。
- (2) 課題曲・自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- (3) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (4) ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの課題曲(b)については番号を、ヴァイオリン、ヴィオラの課題曲(c)については曲名を、自由曲については作曲者名と曲名を、弦楽器提出用紙に**欧文で記入**してください。

#### ○ヴァイオリン

- (1) 課題曲
  - (a) Carl Flesch: Scale System より F-dur  
No. 5 全部、No. 6（1～4小節）、No. 7（1～4小節）、No. 8（1～4小節）  
リズムとスラーは C-dur に準じます。（重音は8つずつのスラー）
  - (b) N. Paganini: 24 Capricci Op. 1 より任意の1曲。
  - (c) 下記2曲のうち1曲を選択して演奏してください。  
J. S. Bach: Sonate für Violine solo Nr. 1 BWV1001 より Siciliana  
J. S. Bach: Sonate für Violine solo Nr. 2 BWV1003 より Grave
- (2) 自由曲  
古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

#### ○ヴィオラ

- (1) 課題曲
  - (a) Carl Flesch: Scale System より任意の調  
No. 5 全部 リズムとスラーは、C-dur に準じます。
  - (b) B. Campagnoli: 41 Caprices Op. 22 より任意の1曲
  - (c) J. S. Bach: 6 Suiten für Violoncello solo より BWV1007～1009 の任意の楽章。
- (2) 自由曲  
古典派の任意の協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

## ○チェロ

### (1) 課題曲

#### (a) J. Loeb: Gammes et Arpèges より Es-dur

4 オクターブの音階、4 オクターブの分散3度を4つずつのスラーで。

4 オクターブのアルペッジョを3つずつのスラーで。

2 オクターブの3度重音、2 オクターブの6度重音を2つずつスラーで。

#### (b) J. L. Duport: Studies for Cello より任意の1曲

### (2) 自由曲

古典派以降の任意のチェロ協奏曲の第1楽章。カデンツァを含みます。

## ○コントラバス

弦楽器提出用紙の楽器借用希望欄の希望の有無に○を付けてください。

### (1) 課題曲 (a)、(b) 共にオーケストラチューニングで演奏してください。

#### (a) 音階 C-dur 2 オクターブ 譜例参照

譜例

The image shows a musical score for double bass, exercise (a). It consists of five staves of music. The first staff is in C major, 2/4 time, and shows a scale of eighth notes ascending and descending, followed by a series of arpeggios. The second staff continues the scale and arpeggios. The third staff shows a series of arpeggios in C major. The fourth staff shows a series of arpeggios in C major. The fifth staff shows a series of arpeggios in C major. The score is written in bass clef and includes various musical notations such as slurs, accents, and dynamic markings.

#### (b) J. Hrabě: 86 Etüden より Nr. 25

### (2) 任意の自由曲

## ○ハープ

ハープの受験者は、本学で用意した楽器で演奏してください。楽器の持込は不可。

### (1) 課題曲

#### (a) R. N. C. Bochsa: Célèbres Etudes pour la Harpe

Cinquante Etudes Op. 34 2<sup>ème</sup> Livre より No. 39 と No. 40

#### (b) G. F. Handel: Harp Concerto in B flat major Op. 4 No. 6 HWV294

全楽章 (Grandjany 版)

### (2) 自由曲はありません。

### Ⅲ. 器楽専攻（管打楽器コース）

伴奏者は本学で用意します。

#### ○フルート

- (1) 下記の2曲より当日指定します。

A. B. Fürstenau: 24 Studies (Bouquet des Tons) Op. 125 より No. 3, No. 6

- (2) 下記の2曲より任意の1曲を選び演奏して下さい。

W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 より第1、第2楽章

W. A. Mozart: Concerto in D major K. 314 より第1、第2楽章

両曲、両楽章ともにカデンツァなし。演奏箇所は、当日指定します。

- (1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

#### ○オーボエ

下記より当日指定します。

- (1) W. Ferling: 48 Etudes Op. 31 より No. 1~18

G. Ph. Telemann: Twelve Fantasias for Flute without Bass TWV40: 2-13 より No. 2, 3, 6

- (2) L. A. Lebrun: Concerto No. 1 in D minor より 第1楽章

- (1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

#### ○クラリネット

- (1) Cavallini: 30 Capricci per Clarinetto (Ricordi 版) より

No. 19, 22 から当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。

- (2) E. Bozza: Fantasie Italienne pour Clarinette et Piano (Leduc 版)

- (1)、(2)いずれも暗譜の必要はありません。

#### ○ファゴット（バスーン）

- (1) J. Weissenborn: Bassoon Studies for Advanced Pupils Op. 8 vol. 2 より

No. 20, 21, 23, 29 の中から2曲を当日指定します。

- (2) G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: f1 第1、第2楽章

繰り返しなしで演奏してください。

- (1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

#### ○サクソフォーン

- (1) 音階

譜例の形の音階を各調（♭は6つ、♯は5つまで）より当日指定します。

テンポは4分音符=ca. 100 とし、アーティキュレーションは、当日指定します。

譜例



- (2) W. Ferling: 48 Etudes より

No. 13, 14, 15, 16, 17, 18, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 35, 36 の中から当日指定します。

版の指定はしません。

- (3) P. Creston: Sonata Op. 19 より第1楽章 (Shawnee Press 版)

- (1)は暗譜で演奏してください。(2)、(3)は暗譜の必要はありません。

### ○ホルン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) W. A. Mozart: Konzert für Horn Nr. 4 K. 495 (Bärenreiter 版) より  
第1楽章 カデンツァなし  
暗譜の必要はありません。

### ○トランペット

- (1) 音階 J. B. Arban: Complete Grand Method (ISM Collection 全音楽譜出版社)  
65～81 ページの4、19、25、31、38、42、43、44、47、53、59、65、70～81の中より  
当日指定します。暗譜の必要はありません。
- (2) T. Charlier: Solo de Concours (Schott 版)  
暗譜の必要はありません。

### ○トロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) A. Guilmant: Morceau Symphonique Op. 88 (Schott 版)  
終わり6小節前の tr. (トリル) はリップトリルで演奏してください。  
暗譜の必要はありません。

### ○バストロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) E. Ewazen: Concerto for Tuba or Bass Trombone and Piano (Southern MUSIC 版) より  
第1楽章  
暗譜の必要はありません。

### ○ユーフォニアム

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) J. Demersseman: Grande fantaisie sur Don Juan de W. A. Mozart (Billaudot 版)  
繰り返しなしで演奏してください。暗譜の必要はありません。

### ○テューバ

C管かB♭管を使用してください。

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。  
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) Alexey Lebedev: Concerto No. 1 for Tuba and Orchestra (Hofmeister 版)  
暗譜の必要はありません。

## ○打楽器（スネアドラム）

スネアドラムは各自持参したものを、ティンパニ及びマリмбаは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。全て暗譜の必要はありません。

### スネアドラム

- (1) All-American Drummer (Ludwig Masters 版) より  
Wilcoxon's 132<sup>nd</sup>  
繰り返しなしで演奏してください。
- (2) Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule (Hofmeister 版) より 25 番

### ティンパニ

- (1) オーケストラスタディ (ピアノ伴奏付き)  
W. A. Mozart: Le nozze di Figaro K. 492 より Overture (序曲) (版の指定なし)

### マリмба

- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone  
Musical Interpretations and Editing by Anthony J. Cirone (Alfred 版) より  
39 ETUDES V (繰り返しなし)

## ○打楽器（マリмба）

スネアドラムは各自持参したものを、マリмбаは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。

### スネアドラム

- (1) [楽譜④] (次ページ参照) を演奏してください。暗譜の必要はありません。

### マリмба

- (1) Ney Rosauo: Three Preludes for Solo Marimba (MalletWorks Music 版) より  
Prelude No.1 E minor  
繰り返しなしで演奏してください。
- (2) Clair Omar Musser: Etude in C Major Op. 6 No.10 (Southern Percussion 版)
- (3) Gordon Stout: Two Mexican Dances for Marimba (STUDIO 4 MUSIC 版) より 1 番  
繰り返しなしで演奏してください。

(1)、(2)、(3)いずれも暗譜で演奏してください。



## 2. 音楽の基礎的能力試験

### ・ピアノ

作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

音階：Hanon No. 39 より、

- ① C-Dur と a-moll
- ② G-Dur と e-moll
- ③ D-Dur と h-moll
- ④ A-Dur と fis-moll
- ⑤ F-Dur と d-moll
- ⑥ B-Dur と g-moll
- ⑦ Es-Dur と c-moll

上記①～⑦の中から当日指定します。暗譜で演奏してください。

(注) 長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を 1 回弾いた後、続けて旋律的短音階を 1 回弾き、終止形をつけて終わる。

### ・ソルフェージュ

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

#### 新曲視唱

歌詞を伴わない初見視唱 1 題

#### 聴音

単旋律課題 1 題

4 声体和声課題 1 題 (器楽専攻弦楽器コースのみ)

### ・楽典

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

所要時間は 40 分程度。

音楽の学習に必要な基礎知識一般

# ■令和5年度音楽学部学校推薦型選抜・総合型選抜 試験問題

## I. 器楽曲作曲（作曲専攻作曲コース）

次の2つのモチーフのうち、どちらかをを用い器楽曲を作曲しなさい。  
テンポ、強弱、音域、形式および楽器編成は自由。



☆注1



☆注2

☆注1 スラーの設定は自由。

☆注2 最後の音符の長さは自由。

---

## II. 音楽学の基礎的能力試験（作曲専攻音楽学コース）

### 【試験問題】

1. 全文を訳してください。

（英文省略）※

出典：Joseph Kerman and Gary Tomlinson. *Listen*. 6th Edition. Boston: Bedford/St. Martin's, 2008.

2. 古典派について、この文章から分かることを簡潔にまとめてください。

### 【出題の意図】

学部における音楽学研究に必要な、語学の能力および理解力を備えているかを問う。

※本学管理棟3階 入試課において閲覧できます。

（閲覧時間 平日午前9時から午後5時まで）



Ⅲ. 楽典（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

【試験問題】

（譜例省略※）

別紙の譜例は《Bachianas Brasileiras No.5 W389》より Aria の冒頭 14 小節までの楽譜です。この譜例をみて、以下の各問に答えなさい。（なお譜例は試験問題に適するよう、原譜より一部変更しています）

問 1. **ア～コ** の音程を答えなさい。（例：「短3」度。なお複音程は単音程として答えること）

問 2. **ア～コ** のうち、転回音程の関係にあたるものと異名同音程にあたるものをすべて答えなさい。（例：「ウとカ」）

問 3. **い～ほ** の和音または分散和音について、その種類（例：「長三和音」）と転回形（例：「第1 転回形」）を答えなさい。

問 4. **α～γ** の非和声音（和音外音）について、その種類を答えなさい。

問 5. **X** の音に完全4 度上の音を繰り返し6 回重ねると得られる音塊（x も含む7 つの音）はある長音階の構成音と同じである。その調からみた平行調の属調はこの譜例で示されている **A～E** のどの部分か答えなさい。

問 6. **X** の音を第5 倍音とする基音を主音とする長音階の上行形を、加線を用いずに書くことができる適切な譜表に主音から主音まで全音符で書きなさい。必要な場合は臨時記号でなく、調号を書き加えること。

問 7. **Y** の部分を階名で歌う場合つぎのどれが適切か数字で答えなさい。

- ①ミ・ファ・ソ・ファ・ミ・レ・ド・レ      ②レ・ミ・ファ・ミ・レ・ド・シ・ド  
 ③ファ・ソ・ラ・ソ・ファ・ミ・レ・ミ      ④ソ・ラ・シ・ラ・ソ・ファ・ミ・ファ

問 8. **Z** の楽語について、その意味を答えなさい。また省略しない形で正しい綴りを書きなさい。

問 9. 左下の表は 2021 年 6 月末の、愛知県における外国人住民数の国籍別内訳であり、譜例の楽曲を作曲した人物の国籍はこの表に含まれている。その国名を答えなさい。また、その作曲家の名前を右下から選んで数字で答えなさい。

国籍（出身地）	住民数	割合
ブラジル	59,536人	22.1%
中国	46,454人	17.2%
ベトナム	44,422人	16.5%
フィリピン	38,965人	14.4%
韓国・朝鮮	29,949人	11.1%
ネパール	8,496人	3.2%
ペルー	7,699人	2.9%
その他	34,164人	12.7%
総数	269,685人	

- ①ユン・イサン      ②ヴィラ＝ロボス  
 ③アルベルト・ヒナステラ      ④ホセ・マセダ  
 ⑤タン・ドゥン      ⑥エンリケ・グラナドス

問 10. 譜例の楽曲は題名を日本語に翻訳すると、「○風△」という。○には問 9 で答えた国名が入り、△にはある作曲家の名前が入る、△の作曲家が書いた曲として正しいものを以下より選び、数字で答えなさい。

- ①「光州よ、永遠に」 ②「フランス組曲」 ③「ウドロ・ウドロ」 ④「コンドルは飛んでいく」

※本学管理棟3階 入試課において閲覧できます。（閲覧時間 平日午前9時から午後5時まで）

[解答]

問1.

ア	長6度	イ	減4度	ウ	増2度	エ	増1度	オ	長2度
カ	減7度	キ	完全1度	ク	長3度	ケ	短6度	コ	短7度

問2.

転回音程      ウとカ      オとコ      クとケ      異名同音程      イとク      アとカ

問3.

い	種類	短三和音	ろ	種類	長三和音	は	種類	属七の和音
	転回形	第1転回形		転回形	基本形		転回形	基本形

に	種類	減七の和音	ほ	種類	短七の和音
	転回形	第1転回形		転回形	第3転回形

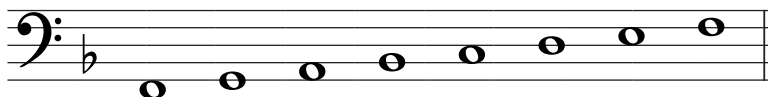
問4.

$\alpha$	逸音	$\beta$	刺繍音 隣接音	$\gamma$	経過音
----------	----	---------	------------	----------	-----

問5.

\_\_\_\_\_ C \_\_\_\_\_

問6.



問7.

\_\_\_\_\_ ③ \_\_\_\_\_

問8.

意味      次第に遅く、音量を強く      正しい綴り      allargando

問9.

国名      ブラジル      作曲家      ②

問10.

\_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_

## V. 聴音

## ・旋律（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

（主音及び主和音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で、通奏1回の後、4小節ごとに4回の演奏を行う。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後1分間の時間を与える。）

## ・四声（器楽専攻弦楽器コース）

（最初に主音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。演奏終了後1分間の時間を与える。）

VI. 新曲視唱 (作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース)

(予見時間は1分30秒。主和音及び開始音を与える。)

**alla siciliana**

The musical score is written in treble clef with a key signature of one sharp (F#) and a 6/8 time signature. It consists of three staves of music. The first staff begins with a piano (*p*) dynamic and includes two *poco* markings. The second staff starts with a forte (*f*) dynamic, followed by a mezzo-piano (*mp*) dynamic, and ends with fortissimo (*ff*) and forte (*f*) dynamics. The third staff begins with mezzo-forte (*mf*) and *sub. p* (sub-piano) dynamics, and concludes with mezzo-piano (*mp*) and piano (*p*) dynamics. The score includes various musical notations such as slurs, accents, and dynamic hairpins.